

美浜発電所の状況について



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	運転中(令和4年9月26日～)

美浜西小学校放射線防護対策工事が完了しました

町が、令和4年10月から行っていた美浜西小学校体育館の放射線防護対策工事が完了しました。

この工事は、原子力発電所で万一の事故が発生し、環境中へ放射性物質が放出され、町外（おおい町または大野市）へ避難等が必要となった際に、直ちに避難を開始することが困難な方（要配慮者（※）や住民がその場に留まらざるを得ない場合に備え、避難準備が整うまでの間、被ばくのリスクを下げながら、安全に一時的な屋内退避を行うことができるよう、施設に放射線防護対策を実施するものです。

※要配慮者とは、障がい者や高齢者、要介護認定者、難病患者等をいいます。



↑美浜西小学校体育館

町では、美浜発電所からおおむね半径10km圏内を対象に、放射線防護対策施設を整備しており、これまでに7カ所の施設を整備しています。

- 【整備済みの施設】
- ・丹生公民館（丹生）
 - ・竹波原子力防災センター（竹波）
 - ・山東公民館菅浜分館（菅浜）
 - ・美浜東小学校（佐田）
 - ・東部診療所（山上）
 - ・農村婦人の家（山上）
 - ・美浜中央小学校（河原市）
- 【今回の整備内容】
- ・原子力発電所から放出された放射性物質を除去し、防護空間の気圧を高める（陽圧化）フィルターリングシステムを整備。



↑フィルタリングシステム制御盤（左）と放射性物質を除去するフィルター（右）

体育館ギヤラーに空調設備を設置するとともに、停電発生時にフィルターリングシステムや空調等の設備を稼働させるための非常用発電機を整備。



↑非常用発電機 ↑空調設備

飲料水や非常食等の備蓄物資や車いす、放射線測定装置等の防災用品を配備。



↑飲料水



↑非常食

【施設収容対象者】
西郷地区の要配慮者及びその介助者と施設運営者（町職員等）の合計208名が収容対象です。

昔話とよまさふり (133)

福井でどうした家康
～家康の視点から迫る「金ヶ崎の退き口」～

2月、美浜町が全国から注目される出来事がありました。NHKBSの番組「英雄たちの選択」に国吉城が取り上げられたのです。

この日のテーマは、家康の視点から迫る「金ヶ崎の退き口」でした。この戦いは、織田信長にとつて最大の危機といわれ、豊臣秀吉が殿を務め活躍したことはよく知られています。

しかし、この時、同行していた徳川家康も危機に瀕していたのです。ここでは番組の復習を兼ねて、この戦いにおける家康の動向を振り返ります。

永禄13年（1570年）4月20日、織田信長が越前朝倉氏攻めのため木下藤吉郎（豊臣秀吉）や徳川家康らを率いて京都を出陣しました。元号が元亀と改まる23日、信長と藤吉郎が国吉城に入り、家康は別所に陣を構えたといえます。（「国吉籠城記」）25日、軍勢は敦賀へ進攻して天筒山城を落とす。翌日朝倉勢が降参し金ヶ崎城が明け渡されました。そして木ノ芽峠を越え一乗谷に進攻しようとしたところ、信長の妹婿で北近江の浅井長政の裏切りが知らされ、信長は家臣を残し急いで京都に逃げ帰りました。

この時、家康は先陣として木ノ芽峠にいたといわれ、最後尾で撤退したと推測されます。撤退の際、家康は朝倉勢の追撃を受け壊滅状態の藤吉郎の部隊を黒浜（佐田付近の浜辺）で助けたといわれています。（「東遷基業」）



↑「英雄たちの選択」収録の様子（国吉城本丸跡より山東地区を望みながら）

その後、家康は国吉城を越え、朝倉勢の追撃から逃げ切ったと考え、松原に陣を構えたといえます。現在には失われていますが、かつて陣跡に碑がありました。また、土井山砦に一時立て籠もったとの伝承もあるようです。

行楽日和の日が増えました。お出かけに町内に残る家康ゆかりの地巡りはいかがでしょうか。

（若狭国吉城歴史資料館）

文芸欄

短歌

夜明け前西の空の満月は
静もる村を優しく照らす
松下 幸子（久々子）

遠のきてゆく友思ひ出づ
川崎 和美（久々子）

困りたる会話途中のものわすれ
互ひに察し笑ひて脱線
三宅 宏（大藪）

外出もマスクで決まる晴れやかな
鏡の前へ再度のチェック
高木 勝美（新庄）

六周り違ひて歌うひな祭り
互ひに声を張り上げあひて
田波 耕（竹波）

春らしく弥生の空は高高と
あれやこれやと気になるばかり
成田 和夫（中寺）

梅止めて本場の人に委ねしも
花の季めぐれば心うごめく
山本 善昭（竹波）

和歌の縁よき先輩に恵まれし
学びしことの多き詠草
かをり歌会美浜支部会員
（故岸本和子さんを偲び）

健康・福祉・子育てに関する
情報をお知らせします。

多剤・重複服用に なっていませんか？

いくつもの医療機関を受診し、薬を処方してもらうと、薬の種類が増えて、気づかないうちに同じ作用の薬が重複し、体に負担がかかる恐れがあります。

自分の体を守るために、薬と上手に付き合っていきましょう。

■次のようなことはありませんか？

- 複数の医療機関で薬が処方されている
- かかりつけ医やかかりつけ薬局をもっていない
- お薬手帳を持っていないまたは何冊もある
- 薬が多すぎて服用するのがつらい
- 処方どおりに服用しているのに体調がすぐれない



同じ効用の薬の重複や飲み合わせがよくない場合、体に負担がかかっている恐れがあります。



■多剤・重複服用にならないために

◎処方された薬について知りましょう

医師や薬剤師の説明を聞き、薬局で渡される説明書をよく読んで、作用や副作用を確認しましょう。

◎お薬手帳を1冊持ちましょう

お薬手帳は、処方された薬の名前・量・日数・使用法等を記録できる手帳です。薬の飲み合わせや重複をチェックするため、必ず1冊にまとめて持つようにしましょう。

◎重複受診をしないようにしましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診すると、同じ作用の薬が重なり、体に危険が及ぶ場合があります。治療や診断に不安がある場合は、納得のいくまで相談しましょう。

◎薬は適切な量を処方してもらいましょう

薬はもらいすぎず、適切な量を処方してもらうことで、医療費の節約にもつながります。



■かかりつけ医・かかりつけ薬局をもちましょう

◎かかりつけ医とは

かかりつけ医は、自分の病歴や体質等を把握してくれている、何かあったときに相談すると決めているお医者さんです。かかりつけ医は、精密検査や高度な医療が必要になった場合に他の医療機関や専門医を紹介してくれます。



◎かかりつけ薬局とは

かかりつけ薬局は、処方箋をもらったら、必ずそこで調剤してもらうと決めている薬局のことです。複数の医療機関を受診する場合は特に便利で、薬の飲み合わせや重複をチェックしてもらえます。その人の薬歴を把握した上での助言を受けることができる等、多くのメリットがあります。

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・繁田) ☎32-6704



子サポ探検



子ども・子育てサポートセンターに遊びに来てね♪

子ども・子育てサポートセンターには、すこやかひろばや中庭、小さなお子さん向けの遊具、おもちゃがあります。「お子さんにあった遊びが知りたい」、「広い場所で遊ばせたい」、「同年齢のお子さんとお遊遊楽しさを味わってほしい」というときに気軽にご利用いただけます。

毎日、午前10時45分頃からは「にここタイム」という時間を設け、お家の方とお子さんと一緒に楽しく過ごせる遊びの時間を提供しています。

親子でできる
手遊びや体操、
季節に合わせた
簡単な製作、
天気の良い日
には散歩に出

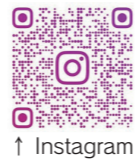


かけることもあります。

目の届くところでお子さんを遊ばせながら、ちょっとした疑問を保育士や保健師に話したり、同じくらいのお子さんをもつパパやママと知り合う等、子ども・子育てサポートセンターを活用して保護者の皆さんもリフレッシュしてください。

他にも、季節の行事や栄養相談、子育て相談等を行いながら、子育てのサポートをしています。

子育てに関する情報は、毎月発行している「みはま子育てわくわくカレンダー」や町ホームページ、SNS(Facebook・Instagram)で発信しています。ぜひ、ご覧ください。



↑ Instagram



↑ Facebook

※お問い合わせ先 町子ども・子育てサポートセンター(担当・山田) ☎32-0192



福井県版エンディングノート「つぐみ」を通じて あなたの思いを伝えよう

もしもの時のために、ご自身が望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療、ケアチーム等と繰り返し話し合い、共有する「人生会議(ACP: アドバンス・ケア・プランニング)」の取り組みが重要となっています。

誰でも、いつでも、自分の思いや考えを伝えられなくなることが、思わぬ事故や病気によって急に訪れたり認知症の進行によって、だんだんと訪れたりすることがあります。だからこそ、元気なうちから考えておくことが大切です。

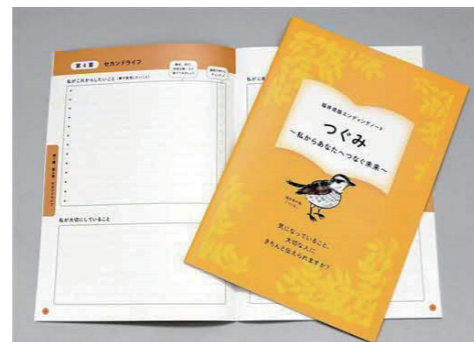
エンディングノートとは、自分にもしものことが起こった時に備え、あらかじめ家族や周りの人に伝えたいことを書き留めておくノートや手紙のことです。

この度、医療面や介護の方法、人生の生きがい等、大切な人に心の声や自分の考えを伝えることで、最後まで自分らしく暮らすことを目指し、意思決定の支援ツールとして、福井県版エ

ンディングノート「つぐみ」が作成されました。伝えておきたい思いをこのノートに書きこんでおいてみてはいかがでしょうか。

ご希望の方には、地域包括支援センター窓口で無料配布します。

お気軽にお問い合わせください。



※お問い合わせ先

町健康福祉課地域包括支援センター
(担当・飯田) ☎32-6704

慶弔

3/1~3/31受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
岸本 珠里	女	良太・理	松原
仲島 玲翔	男	太雅・沙也香	河原市

◎ご結婚

氏名	住所
和田 祥暢 & (瀨野) 沙織	佐野
久木 健人 & (安藤) 郁奈	郷市

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
加茂 政美	久々子	87	加茂 孝
山路 義隆	太田	86	山路 保子
山口 キクノ	河原市	96	山口 國重
石場 絹代	菅浜	90	石場 強
澤田 信子	興道寺	93	澤田 富士男
柄本 千代子	大藪	80	柄本 宗寿
浅妻 久嗣	大藪	88	浅妻 智
玉井 敦子	久々子	85	井上 さとみ
岸本 和子	松原	92	岸本 三左夫
山上 敬子	菅浜	94	山上 道正
中嶋 宇一郎	新庄	73	中嶋 節子
大野 満	中寺	67	大野 早苗
高木 佳子	河原市	89	高木 賢治
藤本 利一	新庄	84	辻 正宣
今井 富美子	松原	74	今井 健二
武田 利満	久々子	81	武田 和満

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

町人^{まちびと}さん



4月1日付けで、美浜町地域おこし協力隊に着任し、美浜町レイクセンターで観光ガイドを務める

小田 将史 さん (郷市)
(関連第9頁)

*地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。
観光ガイドは、女性が務めることが多いですが、その仕事に男性として挑戦したいと思い応募しました。
愛知県出身なので東海地方と北陸地方の交流にも貢献できるような仕事をしたいと思っています。

*どのような観光ガイドになりたいですか。
これまで、お笑い芸人やアナウンサーの仕事を経験しており、それを生かして、お客様に満足してもらえる観光ガイドになりたいと思います。

人口の動き

人口総数	8,936人(-49)
男	4,390人(-21)
女	4,546人(-28)
世帯数	3,640世帯(-4)
出生 2人	死亡 17人
転入 40人	転出 74人
応援クルー(※)	240人(+2)
マイナンバーカード交付率 81.0%	
令和5年4月1日現在※()は前月比	

※町が公認登録する「町外に住みながらも本町を愛し、応援して下さる方」のこと。



町の情報や応援クルーの情報はこちら！



HAPPY BIRTH DAY

はじめてバースデー

5月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



5.27
一勢 悠乃 ちゃん (山上) 父・佳樹さん 母・裕美さん
いに、夜起こしに行っておめんね。いつも遊んでくれてありがとう！

「はじめてバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月に送付しています。ぜひ、ご応募ください。



5.26
丸杉 昶 くん (河原市) 父・侑弥さん 母・真夜さん
歩くの大好き！いろいろなところに行きたいな！



5.24
幸文 華馬 くん (丹生) 父・佑馬さん 母・芽香さん
お兄ちゃんとおいかけっこするのが大好きなんだー楽しいよー！

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

Q 広報クイズ

広報みはま5月号を読んで、①~⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」や「ゆ」、「・」、「が」、等も一文字とします。「●」の文字を①番から順に並べると、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- 子ども・子育てサポートセンターに遊びに来てね♪
- (○○○○○○)の減免申請について
- ③連休中の○○○○○○○○○○○○○○○○●○○○○○
- ④育児講座「○○○○○○○○●○」
- ⑤三方五湖エリアで○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○●○○○○○を支援します

●応募方法

はがきに答え、住所、氏名(広報を読んだ感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはま広報クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp
【二次元コード】




締め切りは、5月10日(水)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。
●4月号の答え おはなみ
●応募者総数は14人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

■くらしのカレンダー■

令和5年5月

1 (月)		連休中のごみ収集・受け入れは16頁をご確認ください。	17 (水)	10:00～ミニさくらんぼ(佐田公民館) 古紙 (東地区)
2 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」 ※障がい者(児)相談(はあとびあ)		18 (木)	狂犬病予防注射※13頁参照
3 (水)	憲法記念日		19 (金)	
4 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)		20 (土)	
5 (金)	こどもの日		21 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:00～町民野球大会(総合運動公園野球場)
6 (土)			22 (月)	
7 (日)	8:00～ハートフル朝市 (久々子水神公園広場)		23 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
8 (月)		24 (水)		
9 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ)	25 (木)	13:00～1歳6か月児健診 (子ども・子育てサポートセンター)	
10 (水)	古紙 (北・南地区)	26 (金)	8:30～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・ 大腸がん健診・肝炎検査](はあとびあ) 13:00～総合健診[生活習慣病健診・肺・大腸・ 子宮・乳がん健診・肝炎検査](はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	
11 (木)	8:30～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・ 大腸がん健診・肝炎検査](はあとびあ) 13:00～総合健診[生活習慣病健診・肺・大腸・ 子宮・乳がん健診・肝炎検査](はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	27 (土)	8:30～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・ 大腸がん健診・肝炎検査・歯科健診] (はあとびあ) 13:00～総合健診[生活習慣病健診・肺・大腸・ 子宮・乳がん健診・肝炎検査] (はあとびあ)	
12 (金)	10:00～1歳児教室(はあとびあ)	28 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	
13 (土)	10:00～結婚相談(はあとびあ) 15:00～五木ひろしふるさとチャリティ コンサート(総合体育館)	29 (月)		
14 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:50～第35回美浜・五木ひろしふるさとマラソン (丹生特設会場)	30 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	
15 (月)		31 (水)	13:30～母親学級(はあとびあ)	
16 (火)	8:30～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・ 大腸がん健診・肝炎検査](北西郷公民館) 13:00～総合健診[大腸・子宮・乳がん健診] (北西郷公民館) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)	5月の納税 [納期限 5/31(水)] ※納付は口座振替が便利です。 固定資産税 [1期]・軽自動車税 (種別割) [全期]		

● イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事

- 行事の予定は、4月14日現在のもので、一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
-  網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- ごみの休日受入は、第3日曜日以外の土日祝日(5月3日～5日、12月31日～1月3日を除く)の午前8時30分～正午です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

美浜町防災アプリのダウンロードをお願いします

美浜町防災アプリでは、防災情報や停電情報、おくやみ等の生活に関わる緊急情報等をお知らせしています。ぜひ、ダウンロードの上、ご利用ください。

ダウンロードはこちら



こんにちは
まちはま
まちづくり推進課です。

新年度が始まり、半月が経ちました。毎年、年度末と年度始めは忙しいと覚悟を決めて挑みますが、どうしてもバタバタしてしまいます。

今年の1月号から連載している「私の夢、語ります」のコーナーで、今月は、いつか新種を見つけたという男の子を紹介しました。

広報担当として、さまざまな現場に出向き取材をしています。このコーナーの取材が一番ワクワクして楽しいです。

事前に書いてもらった夢を読み、取材に向かいますが、文字だけでは分らなかった夢の詳細を目を輝かせながら語ってくれる子どもたちは、いつでも元気をもちています。

そんな私の子ども頃の夢は、プロ野球選手になること。今からもう一度、この夢に向かって頑張ってみるのも悪くないのかもしれない。(育)